

「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別FD研修プログラム

レベルⅠ研修 「自己の可能性の扉を開く大学院生向けプレFD」

実 施 要 項

1. 開催の趣旨と目的

あらゆる分野でこれまでのしくみや制度を覆すような深淵かつ広域な変化が進む中、医療・介護分野においても、次々にイノベーションが生まれています。これからの看護職には、人々の持つ多様な力をテクノロジーと結びつけ、個人および社会のwell-beingを実現する、これまでになかった役割の発揮が求められるようになるでしょう。

このような急激な環境変化に創造的に適応し、臆せず、柔軟な発想で新たな看護の役割を果たすことのできる次世代の看護職育成に向け、看護学教育は、今、変革期を迎えています。この変革を推進するため、千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センターでは、全国の看護系大学教員の「次世代育成力」を重層的に強化するレベル別体系的FD研修プログラムを、令和6年度よりスタートいたしました。

看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化する レベル別体系的FD研修プログラム



レベルⅠ研修では、自己の中にある次世代育成力を再発見し、看護系大学教員としての可能性の扉を開き、さらに、教育者としての視点を獲得することを目的としています。

研修は、オンデマンド講義の動画視聴とオンライングループ演習を通して、次世代育成力について理解を深めるとともに、学生指導で遭遇する困難場면을教育のチャンスに変えるアイディアについて、自由な発想のもとに話し合います。

将来、看護系大学の教員を志す大学院生や大学院修了生、臨床の場で学生の指導を担当なさっている皆様は、次世代の看護職育成の要となる存在です。この時代の変革期に、全国の仲間とともに、「次世代育成力」の強化に取り組む意思のある皆様のご参加をお待ちしております。

2. 受講対象者

看護系大学教員を志す大学院生：博士前期課程、博士後期課程の学生（学年は問いません）、大学院を修了された方（教員を除く）、教員を目指し教育機関で実習補助等に従事している方、病院等の臨地実習施設で看護学生の実習指導に携わっている方など。

動画視聴およびオンライングループ演習のいずれにも参加可能な方。演習は、全 3 回のうち 1 回以上の参加が必須です。3 回すべてに参加することも可能です。

3. 研修内容と方法

本研修は、全て Teams によるオンラインで実施いたします。

オンデマンド動画視聴、個人ワーク、オンライングループ演習を行います。

時期	研修内容と方法
8 月 4 日（月） から	オンデマンド動画①～⑥の視聴 ①レベル別研修共通動画 ・今、なぜ「次世代育成力」なのか ・看護系大学における FD の現状 ・看護学教育における「次世代育成力」とは ・「次世代育成力」の強化を目指す FD 研修プログラム概要 ②大学における看護学教育の動向 ③不確実な時代における教育改革の潮流 ～OECD Learning Compass2030 を中心に～ ④次世代育成力強化に向けたエフェクチュエーション理論の活用 ⑤レベル I 研修動画「看護学教育における次世代育成力とは何か」 ・自己の中にもある次世代育成力の再発見 ・学生指導における予期せぬ事態は教育のチャンス ⑥オンライングループ演習オリエンテーション動画 ・オンライングループ演習のねらいと進め方 ・オンライングループ演習事例（3 事例）の紹介 《動画視聴後》 ①「動画視聴後アンケート」への回答：回答期限 8 月 29 日（金） 動画を視聴し、アンケートにお答えください。 ②個人ワークシートの作成 オンライングループ演習を効率よく進めるための個人ワークシートです。動画視聴後の感想や疑問、オンライングループ演習事例に対するご自分の意見を整理するためのものです。演習当日、受講者間で共有できるようお手元にご準備ください。

◆第1回 9月15日(月・祝) 13時～16時	オンライングループ演習 学生指導で遭遇しやすい困難事例を用いて、困難場面を教育のチャンスに変えるアイデアについて自由に討議する演習を3回開催します。事例は毎回異なります。全3回のうち、関心のあるものに1回以上参加してください。3回すべて参加いただくことも可能です。なお、グループはオンライングループ演習希望日調査の回答に基づき、当センターで編成します。 《演習のねらい》 ◆ 自身の殻を打ち破るアイデアを自由に発想する中で、次世代育成力があることに気付く→”自己の資源の再発見” ◆ 経験したことのない状況や困難に遭遇した時に、困難な状況をチャンスと捉えることができるようになる ◆ 看護基礎教育の場において学生と関わる際の状況やものの見方の主軸が、臨床看護師としての視点から、教育者としての視点に転換する ◆ 講義、演習を通して、将来、困難に遭遇した時に拠り所となるような教育に携わる上での自身の軸が出来上がる
◆第2回 10月25日(土) 13時～16時	
◆第3回 11月29日(土) 13時から16時	

*研修期間中、ご希望に応じ Teams を使ったピア・コンサルテーションや個別相談が受けられます。

4. 受講料

3,000 円（消費税を含む。）

5. 受講定員

80 名

6. 応募方法

(1) web 申込みとなります

(2) 本センターホームページ (<https://www.n.chiba-u.jp/center/>) のレベル別研修レベル I 申し込みフォームより **令和7年6月30日(月)まで**にお申込みください。

なお、定員を超えるご応募があった場合は期限前に締め切らせていただきます。

7. 受講に関するご案内

令和7年7月11日(金)までに、応募者本人にメールでお知らせします。

この際に、オンライングループ演習参加希望日調査も行います。

8. 注意事項

(1) 研修修了者には、千葉大学大学院看護学研究院より修了証書を授与します。

(2) 受講料の返金はいたしません。

(3) 大規模な地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により、研修の開催が困難であると主催者が判断した場合、全てあるいは一部のプログラムを中止することがあります。

(4) 受講者が所属する組織課題を取り扱うため、必ず自組織の所属長等の承諾（手続き等）を得たうえで、お申し込みください。

(5) 本研修は各自で各々の PC から Teams によるオンライン・グループミーティングに参加できる方に限ります。(申込フォームで利用可能な Microsoft アカウントの入力が必須です。)

9. 個人情報の取り扱い

本研修の申込みに際し記載の個人情報については、研修業務及びセンター年報等におけるデータの集計、今後のセンター事業のお知らせのために利用し、それ以外の目的に利用することはございません。(お知らせが不要な方はお申し出ください)

10. お問い合わせ先

kango-centerfd@chiba-u.jp (千葉大学亥鼻地区事務部総務課総務第三係)

ご不明な点がございましたら、下記の形式でメールにてお問合せ下さい。

1 週間以内に回答をいたしますが、回答が届かない場合は 043-226-2464 までお電話をお願いいたします。

《お問い合わせメールの形式》

- ・ 件名 : 【問い合わせ】 レベル I 研修について
- ・ 本文 :
 - ・ 受講生番号 (申込完了メールに記載された 25 から始まる 7 桁の番号)
 - ・ 所属先
 - ・ 氏名
 - ・ お問い合わせ内容